

事業名：DPS搭載作業船乗組員の早期育成・安定確保に向けた訓練環境整備 およびDPSメンテナンスのための訓練コース開発 <商船三井マリテックス>

1. 日本人初のThe Nautical Institute認定 DPインストラクター誕生

これまでの外国人インストラクターによる英語での講習を日本語化することで、日本人受講者の理解、習得度を深め、安全意識の底上げを図るとともに更なるDPオペレーター(DPO)の層拡大を目指します。またオフショア船5コースの教材日本語化を実現しました。

2. 国内初のDPテクニカルメンテナンスコースを開発 — 実機×実践で現場対応力を鍛える —

実機を用いた実践的なカリキュラムを開発しました。システムの不具合やトラブル発生時の迅速かつ的確なトラブルシューティング、FMEAなどの検査対応までを網羅した内容で、DPエンジニア(DPE)、電気技師(ETO)の育成を目指します。2026年夏頃開講予定。

3. DPネットワーク構築に向けた実態調査を実施 — “人が足りない”を業界全体で解決する —

洋上風力・再エネ事業の拡大により、DP船、DPOの需要が増加している一方で日本国内のDPOの育成体制は限定的であり実務・訓練機会が不足しているなどの構造的課題が浮き彫りになりました。こうした状況を踏まえ、企業同士、産学の連携、ネットワークによる相互補完の必要性を提案しました。



SANGO改装（DPテクニカルメンテナンスコース）

2/24 BEMACエンジニア 機器設定作業中

2/27 現況

2/27 現況

